

# 議会だより

## 特集

### 住民と議会との懇談会レポート



|                         |         |
|-------------------------|---------|
| ○新年のごあいさつ .....         | P1      |
| ○【特集】住民と議会との懇談会レポート ... | P2      |
| ○12月定例会・第4回臨時会 .....    | P3～P4   |
| ○総務教育民生常任委員長報告 .....    | P5      |
| ○産業建設常任委員長報告 .....      | P6      |
| ○竹島対策特別委員会 中間報告 .....   | P7      |
| ○トピックス .....            | P7      |
| ○総括質疑 .....             | P8      |
| ○12月議会議案と採決 .....       | P9      |
| ○請願・陳情 .....            | P9      |
| ○一般質問 .....             | P10～P14 |

<表紙>

隠岐養護学校高等部の皆さん(第22回隠岐養護まつり)



# 【特集】皆様の声を、未来の隠岐へつなぐ 住民と議会との懇談会レポート

隠岐の島町議会では、町民の皆様と膝を突き合わせて意見交換を行い、いただいた声を今後の議会活動や政策提言に活かすため、昨年11月21～22日に「住民と議会との懇談会」を開催いたしました。

## 参加者からいただいたご意見・ご感想

ご意見の一部をご紹介します

アンケートでは、今回のテーマである教育・地域振興への関心の高さや、懇談会の運営方法について、建設的なご意見を多数いただきました。

## 開催会場

隠岐島文化会館・農村環境改善センター・都万公民館・西田集会所・中出張所・布施公民館

- 地域には学校があるべきで、子どもが減るから統廃合するというのではなく、別の道も検討すべき。
- 一人住まいの高齢者はゴミステーションまで運ぶのが大変。町部のように自宅前でも回収してほしい。
- 統廃合による教員、教職の不在、不足は島の大きな損失である。
- ハザードマップは災害によって避難場所が異なるため、地域別に整備と周知をしてもらいたい。
- 不登校、ひきこもり、いじめなども潜在している。
- 地域コミュニティの核となる活動拠点施設が必要。
- 子どもファーストの視点が重要。一人には一人の教育がある。
- 西郷港周辺の開発は、行政と住民の気持ち乖離している。コンサル任せで役場が説明していない。
- 郡部では商店がなくなっている。大型店の出店を制限する等、歯止めをかけるべきでは。
- 議会の一般質問をYouTubeで見ているが、議会へ傍聴に行くとさらに臨場感があり、また行きたい。



いただいた声を  
力に変えて

懇談会では、少人数ながらも非常に密度の濃い議論が行われました。特に「学校教育」については、単なる効率化ではなく「地域存続」や「子どもの心」に関わる問題として、多くの懸念と提言をいただきました。

また、地域振興に関しては、ゴミ出しやアンテナ更新といった切実な生活課題から、大規模開発への疑問まで、多岐にわたる生の声を伺いました。一部の会場で参加者が少なかったことや、「行政と住民の乖離」という厳しい指摘については、議会として重く受け止める必要があります。

いただいたすべてのご意見は全議員で共有し、今後の一般質問や委員会活動を通じて、町政へ確実に届けてまいります。今後とも、隠岐の島町議会へのご関心とご協力をよろしくお願いいたします。

## 新年のごあいさつ

隠岐の島町議会  
議長 安部 大助

町民の皆様におかれましては、健やかに輝かしい新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。また、日頃から町議会に対し、温かいご支援とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

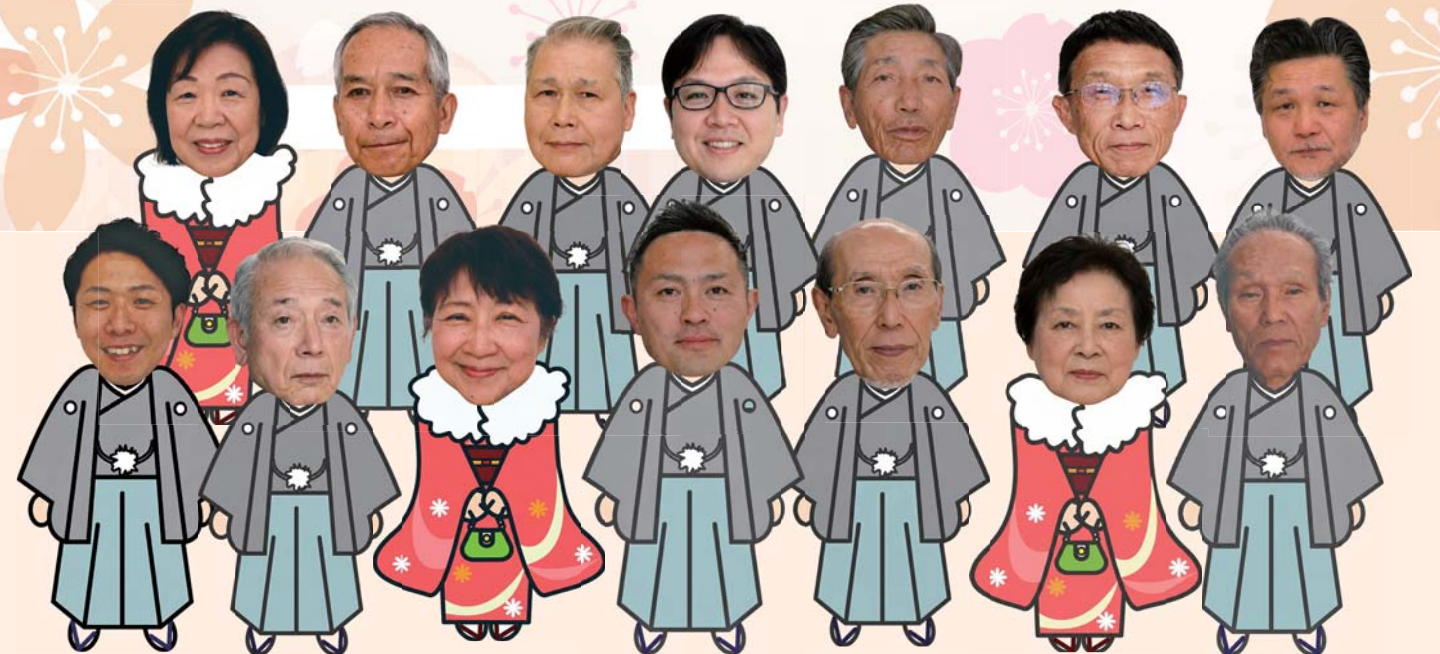
昨年を振り返りますと、社会経済活動が本格的に正常化する一方で、物価高騰や深刻な人手不足、そして依然として続く人口減少など、私たちの島を取り巻く環境は依然として厳しい状況にあります。

このような大きな転換期にあつて、議会に求められる役割はますます重要になっています。私たちは、町民の皆様の切実な声に真摯に耳を傾け、一つひとつの課題に対してスピード感を持って取り組んでいかなければなりません。

特に、基幹産業である水産業・農業の振興、隠岐ユネスコ世界ジオパークを活かした観光交流の拡大、そして未来を担う子どもたちが安心して健やかに育つ環境づくりに、議会一丸となって知恵を絞ってまいれる所存です。

本年も、「町民の皆様に信頼され必要とされる議会」を目指し、透明性の高い議論を尽くし、対話を通じて町民の皆様とともに歩む議会づくりに邁進してまいります。

結びに、新しい年が皆様にとって笑顔の絶えない、幸多き一年となりますことを心よりご祈念申し上げます。



本年もよろしくお願いいたします



教育委員の谷田一子氏が来る12月31日をもって任期満了となり引き続き任命することに同意した。任期は、令和8年1月1日（令和11年12月31日まで）。

委員の任命同意

### 同意案件



工事が進む自転車置場

西郷南中学校大規模改修工事請負変更契約  
自転車置き場アスファルト舗装面積の増加及び体育館外部のシーリング材の劣化等、改良工事中に判明した修繕箇所に対応するため354万円増額する。

## 指定管理者の指定

| 施設名                      | 指定管理者                   | 指定期間                          | 候補者 |
|--------------------------|-------------------------|-------------------------------|-----|
| 隠岐島文化会館<br>西郷武道館         | 公益財団法人<br>隠岐の島町教育文化振興財団 | 令和8年4月1日～<br>令和13年3月31日（5年間）  | 公募  |
| 屋内温水プール                  | 公益財団法人<br>隠岐の島町教育文化振興財団 | 令和8年4月1日～<br>令和13年3月31日（5年間）  | 公募  |
| 地域福祉センター<br>（五箇地内）       | 社会福祉法人ふれあい五箇            | 令和8年4月1日～<br>令和13年3月31日（5年間）  | 公募  |
| 都万ダイビングセンター<br>「彩（いろどり）」 | 有限会社セイクリエイト             | 令和8年4月1日～<br>令和13年3月31日（5年間）  | 公募  |
| 隠岐ポートプラザ                 | 山陰観光開発株式会社              | 令和8年4月1日～<br>令和13年3月31日（5年間）  | 公募  |
| 米貯蔵施設<br>（下西地内）          | 島根県農業協同組合               | 令和8年4月1日～<br>令和13年3月31日（5年間）  | 非公募 |
| 死亡家畜一時保管施設<br>（岬町地内）     | 島後地区死亡家畜処理<br>運営協議会     | 令和8年4月1日～<br>令和13年3月31日（5年間）  | 非公募 |
| 畜産センター<br>（岬町地内）         | 島根県農業協同組合               | 令和8年4月1日～<br>令和13年3月31日（5年間）  | 非公募 |
| 特定公共賃貸住宅<br>若者定住促進住宅     | 島根県住宅供給公社               | 令和8年4月1日～<br>令和11年3月31日（3年間）  | 非公募 |
| 東町集会所<br>その他76件          | 東町町内会連合会<br>その他76件      | 令和8年4月1日～<br>令和18年3月31日（10年間） | 非公募 |

## 第4回臨時会

第4回臨時会が10月31日開催され、補正予算の専決処分・物品購入契約の締結の2件を全会一致で可決承認しました。

### ■一般会計補正予算の専決処分

9月の豪雨により発生した下西地内の法面崩落による道路災害応急工事費及び設計業務委託費490万円を専決処分に増額補正した。



安全対策が急がれる法面崩落災害現場

### ■物品購入契約の締結

五箇地区穀類乾燥調製施設の運搬用2tダンプの購入契約を締結する。  
・契約金額 585万円  
・落札業者（有）隠岐車輛

## 西郷港周辺整備事業

### 周辺整備は大丈夫か 大幅な事業費の減額

#### 議案の概要

#### 主な補正予算

一般会計補正予算の総額は1億1020万円で補正後の予算総額は207億1619万円となりました。

#### ■西郷港周辺整備事業

▲2億2113万円

国からの内示額が大幅に減額されたことにより減額する。  
減額の対象となった事業は、土地取得の延期・中止、公園整備等が令和8年度に延期されたものである。

■高齢者福祉施設整備補助事業 380万円

特別養護老人ホーム「鳴澤の里」の特殊浴槽が老朽



変更が重なり、先の見えない西郷港周辺整備

化により故障したが、交換部品の生産が既に終了しており、新たに購入する経費の二分の一を補助する。

#### ■私立保育所運営費

4325万円

今年度から新たにチームで保育をするためキャリアを積んだ保育士を配置する事業に取り組みための運営費を増額する。（国庫補助事業）

#### ■成人感染症予防事業

530万円

本年度から定期接種に位置付けられた「带状疱疹予防接種」の委託料を増額する。

【料金】（個人負担）

・生ワクチン

一回接種4千円

・組み換えワクチン

二回接種

一回あたり1万円

■がんばれ島のキッズ島外遠征補助金 311万円

児童・生徒の体育活動や文化活動の促進を図るため島外遠征にかかる渡航費を支援するもので、各種スポーツの島外練習試合等が増加したことにより増額する。

#### ■道路橋梁災害復旧事業

1800万円

9月12日に発生した下西地内の法面崩落災害復旧の応急対応と復旧関係事業費を増額する。

#### ■JFしまね五箇出張所荷捌き所建設事業補助金

1734万円

現在の施設は老朽化と塩害腐食等により、外壁・屋根材のはがれ・基礎のひび割れ、機材の故障等により漁業関係者の利用に支障をきたしており改築する事業費の補助金を増額する。

総事業費は7810万円で補助対象経費の四分の一を補助するもの。



五箇荷捌き所の改築で漁業振興を

## 条例

■乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する条例の制定

■特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定

この2つの条例は、子ども・子育て支援法の改正により、生後6か月から満3歳未満の保育所等に通っていない児童を対象に、就労条件を問わず月一定時間まで保育所等を利用できる制度で、この事業の実施を希望する事業所に対する認可基準や運営費の基準を定めるため新たに条例を制定するもの。

### 工事請負契約

■蛸木集会所建設工事請負変更契約

現場精査の結果、給排水及び電気設備の工事内容を変更したため201万円増額する。



委員長 牧野 牧子

委員会に付託された、条例の制定、一部改正、工事請負変更契約、指定管理者の指定、一般会計補正予算、特別会計補正予算についてはすべて原案通り「可決すべし」とした。

委員長 齋藤 則子

委員会に付託された、条例の制定、一部改正、工事請負変更契約、指定管理者の指定、一般会計補正予算、特別会計補正予算についてはすべて原案通り「可決すべし」とした。

## 審議の状況・結果

■隠岐の島町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例

この2つの条例は、国の「子ども・子育て支援法等の一部を改正する法律」により、保育所等に通園していない生後6か月から3歳未満の児童を対象に、月10時間を上限に就労要件を問わずに時間単位で通園利用できる制度を令和8年度から実施すること

を定めたものである。委員会としては、子育てにとても大切な制度であるとして、質問があり、担当課からは「指導体制の強化と安全確保のためスタッフ1名を増員する」との説明があった。

委員からは「利用者が増えている状況を見ても安全体制は担保できるのか」との質問があり、担当課からは「指導体制の強化と安全確保のためスタッフ1名を増員する」との説明があった。

委員からは「利用者が増えている状況を見ても安全体制は担保できるのか」との質問があり、担当課からは「指導体制の強化と安全確保のためスタッフ1名を増員する」との説明があった。

委員からは「利用者が増えている状況を見ても安全体制は担保できるのか」との質問があり、担当課からは「指導体制の強化と安全確保のためスタッフ1名を増員する」との説明があった。

委員からは「利用者が増えている状況を見ても安全体制は担保できるのか」との質問があり、担当課からは「指導体制の強化と安全確保のためスタッフ1名を増員する」との説明があった。

## 審議の状況・結果

■隠岐ポートプラザ改修事業

隠岐ポートプラザ2階用の排煙ハッチの故障が今年2月に確認されていたが、改修工事に合わせて修繕することの説明があった。また、北側外壁のクラックによる漏水も判明し、外壁修繕も同時に実施する予定である。

委員からは、安全性への懸念が示され、担当課は足場設置や通行者への安全配慮を行うと回答した。

委員会としては、故障発覚時点で速やかに修理すべきであったことや、外壁工事をする際は、安全確保を徹底するよう指摘をした。

■都市再生整備事業（西郷港周辺地区）2億2113万4千円 減額

昨年6月定例会で、担当課から、国からの補助金が大幅に減額され、令和7年度に実施する事業を見直すとの報告があり、今回それを反映した減額補正が提案された。対象事業は、土地取得の延期・中止、公園整備



指定管理者が変わる屋内温水プール

町教育文化振興財団からのみの申請があり、担当課としては今後適正な管理が見込めると判断して選定したものである。

委員からは「利用者が増えている状況を見ても安全体制は担保できるのか」との質問があり、担当課からは「指導体制の強化と安全確保のためスタッフ1名を増員する」との説明があった。

日から令和13年3月31日の5年間の指定管理者を公募したところ、社会福祉法人ふれあい五箇からのみの申請があり、担当課としては、今後も適正な管理が見込めると判断し選定したものである。

今回から、指定管理料年800万円を予定しており、そのことについて、委員からは「介護福祉政策全般の町の方針を示すべき」「他の指定管理施設や民間施設との公平性をどう担保するか」など様々な意見が出た。担当課からは「町の基本方針として、ニーズがありサービス継続が必要な施設については、町が責任をもって対応していく。指定管理施設については、契約更新の時に指定管理料として支援し、それまでの期間は、補助金として支援する」との回答があった。

更に委員会から「方針の変更や判断資料などは早めに委員会に提出すべき」と厳しく指摘した。

## 所管の調査事項

■「隠岐の島町立小中学校教育環境基本計画策定委員会」について

担当課から庁内の計画策定委員会（9月と10月に3回開催）の報告と、プロポーザルの結果12月3日にコンサルタントの（株）エブリプランと契約したとの報告があった。委員からは、「町民アンケートをしっかりと行うこと」「計画策定委員会の検討状況の報告を適時するように」と指摘した。

■「隠岐の島町の防災計画」について

隠岐の島町の防災計画に関連して、委員から「原発事故の場合の防災計画はどうなっているか」との質問があり、担当課からは「原子力災害時におけるUPZ緊急防護措置準備区域（5〜30km圏）外の防護措置について県に確認したが、自衛隊や海上保安庁が対応するくらいの返事しかなかった」との回答があった。

## ※UPZとは？

UPZ(Urgent Protective action planning Zone) とは「緊急時防護措置を準備する区域」で、住民が原発事故の時に屋内退避や安定ヨウ素剤の予防服用といった緊急の防護措置を迅速にできるよう、事前計画を立てて準備しておく区域のことである。

委員会からは「隠岐の島町はUPZ外ではあるが、原発事故が起こった場合、風向きによっては被爆の恐れがあり、そうでなくてもUPZ内の七類港、境港、出雲空港が閉鎖されれば孤立する。このことに対して、国・県・中国電力が対策を立てるべきではないか」「隠岐の島町としても原発事故に対する危機管理対策を立てるべきではないか」と指摘した。

## 指定管理者の指定

委員会は最新資料の提示、住民への丁寧な説明、条例対応の把握を強く求め、併せて、計画区域内の町有施設の位置づけについては、関係課と協議し3月定例会までに報告するよう求めた。

## ■隠岐ポートプラザ

隠岐ポートプラザのテナント入居状況やホテル利用状況の説明を受けたが、未利用階があるなど課題が多い。町として観光施設の在り方を再検討し、指定管理者・宿泊事業者と協議して運営方針を見直すよう指摘した。

また、港周辺再開発事業ともしっかりと連携を図るよう指摘した。

## 請願・要望の審査

■要望第2号・第3号（中小企業支援、酒造用米購入支援）

商工会と隠岐酒造からヒアリングを実施した。

町内中小企業は昨年に引

き続き物価高騰やエネルギー費、人件費上昇により、経営が厳しく、特に隠岐酒造は、酒造用うるち米・隠岐産藻塩米について県からの支援が無い。経営改善や販路拡大の取り組みも示されているものの、現状の物価高騰への対応には限界があり、町からの支援が必要であるとのことから、中小企業支援と共に酒造用米購入支援の必要性を認め、採択すべきとした。

■要望第4号（JFしまね五箇荷捌き所改修）

施設は長年使用しており、老朽化が著しく更新が必要であるため、解体費を除く事業費について採択することとした。

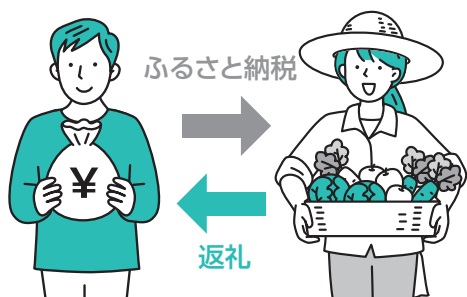
■請願第4号（所得補償制度の実現）

本町農政の実情に沿った意見書作成のため、引き続き調査が必要と判断し、継続審査とした。

## 所管の調査事項

■地域活性化起業人・シテイノベーション事業

この事業は、本町で行わ



ふるさと納税

返礼

れている事業を魅力的になるようにアドバイスやサポートをする事業である。今回、地域おこし協力隊募集の東京イベントでは50名を超える参加があり、内2名の応募があり評価できる。

一方、ふるさと納税事業ではパンフレット作成の他に目立った取組みが見られず、進捗に問題があると確認ができた。目標の寄付金額に届かない状況である。ふるさと納税制度が変化する中、先進自治体の事例を参考にしながら早急に改善するよう強く指摘をした。



議員はここに**着目**した！

提出議案に対する



# 総括質疑

## 竹島対策特別委員会 中間報告

委員長 前田 芳樹



北方領土との格差と特別措置法の必要性

令和7年9月29日と30日の2日間、政府各省庁と国会議員事務所の19箇所を訪問した竹島領土権確立隠岐期成同盟会による要望活動に、竹島対策特別委員会の委員長として参加をした。14年ぶりの参加であったが、竹島に関する国の無策と無責任さには

残念な思いを禁じ得なかった。ただ、平成18年の開始から、長年にわたってめげずに政府に対する要望活動を続けてきてくれた期成同盟会には感謝をせずにはいられない。

内閣府・領土主権展示館での資料の閲覧で、北方領土に関する国の措置費は桁違いに多々あることが分かり、その格差の大きさに愕然とした。竹島に関する特別措置法の制定が是非でも必要であり、政府への意見書を出し続けなければならないことを痛感した。

議員研修会での反応と今後の連携

10月7日・島根県町村議会議員研修会で、島根大学の船杉力修教授

による「竹島問題の現状と課題」という講演があった。県下全域的に議員の受け止めと関心は高く、竹島の領有権回復運動へ協力をしたいという声が県西部の議会からも届いた程であった。今後、横の連携を図りながら政府に意見書の提出ができる可能性が出てきた。

### 意見書の提出方針と今後の計画

【竹島領有権回復への取り組みの強化を求める意見書】の提出について、今回は、北方領土なみの国の対応措置を求める「竹島問題等の解決の促進のための特別措置に関する法律」の制定を要求する1点に絞った意見書を政府に出すこととした。

今後早急に議会で提案し、議決を求め、その後、島根県下の町村議会と連動しながら一斉に意見書の発出ができるよう働きかけて行くこととした。

## トピックス

### 隠岐の島町戦没者追悼式

令和7年11月16日、隠岐島文化会館にて町主催の隠岐の島町戦没者追悼式が挙行政され、私たち議員も参列させていただきました。今回は先の大戦が終わりを告げてから80年という大きな節目を迎えました。

過酷な戦地において、尊い命を落とされた893柱の御霊に改めて哀悼の誠を捧げると共に、今の平和が今後も変わらず続くことを祈念いたしました。

遺族の方々をはじめ、関係者、一般の町民の方の参列もあり、皆さん一人一人が菊の花を捧げました。



### 正副議長・正副委員長研修会

令和7年度 正副議長・正副委員長研修会が11月28日、松江市の島根県市町村振興センターで開催されました。

隠岐の島町議会からは、安部議長、高宮陽一副議長、総務教育民生常任委員会からは齋藤委員長、村上一副委員長、産業建設常任委員会からは牧野委員長、協田副委員長の6名が参加しました。

内容は第一部が議長の役割と議員の質問や発言について、第二部が個人情報の取り扱い、緊急事態への対応、SNSに関する注意でとても勉強になりました。



### 隠岐の島町地域福祉センターの指定管理について

西尾 幸太郎 議員

西尾議員 隠岐の島町地域福祉センターは、非常に厳しい経営状況ということで来年度から指定管理料を年間800万円支払うとしている。他の町所有の福祉施設は一部を除き指定管理料の支払いはないが、経営状況は順調ということか。

保健福祉課長 デイサービス施設と高齢者生活福祉センターは収支不足が発生している。高齢者生活福祉センターは従前より指定管理料を支払うようにしているが、デイサービス施設については、次回の指定管理の更新時に必要な指定管理料の設定を予定している。

西尾議員 指定管理の更新時では、支援のタイムラグが発生し不公平ではないか。

保健福祉課長 指定管理期間がそれぞれ異なるということから、現期間中においてはお互い高騰対策など単独の補助事業等によって対応を図る。

### 隠岐の島町屋内温水プール指定管理者の指定について

村上 謙武 議員

村上議員 屋内温水プールの指定管理者が、(株)M-Iしまねから、隠岐の島町教育文化振興財団に変わるが、どのようなメリットが期待されるのか。

社会教育課長 施設の管理運営・経理など、事務処理関係において、よりスムーズな管理がなされるとともに、近隣にある隠岐島文化会館、総合体育館にそれぞれ財団の職員がおり、緊急時の応援体制についても可能になるなどのメリットが考えられる。

村上議員 現在、(株)M-Iまねとの指定管理料は年間1100万円である。この度、隠岐の島町教育文化振興財団との指定管理料は1910万円となり、大幅な指定管理料のアップとなるが、その要因は。

社会教育課長 ここ数年、利用者が増えたことで、指導員の休日出勤・時間外等が非常に多くなっており、利用者への安全管理体制の強化を図る。

を図る必要性から、臨時職員を1名増とした。また、前回より電気代が高騰し、人件費、諸経費なども増額となったことが要因である。

### 隠岐島文化会館・温水プール管理運営事業について

松山 貢 議員

松山議員 文化会館の企画等は個性あり大変良い評価を得られているが、その発想企画力を費用として計上し客観的指標として評価すべきでは。

また、各事業計画書内の自主事業提案は企画力、時代対応力、発展性等が期待できる提案がなされていたか。

社会教育課長 広報・PR・利用活用・イベント企画・トップアスリートによる指導等の自主事業提案があり評価した。さらに伝統文化等に資する展開実績も評価し、今後の提案も期待すると判断した。

### 出産・子育て応援交付金返還金について

山田 浩太 議員

山田議員 出産子育て応援交付金に付し、実績数が見込みより減った理由は何か。

周知不足による申請漏れの懸念はないか。

保健福祉課長 出産後の面談を経て申請を行うため、年度末の出産等で申請が翌年度になり、当該年度の実績に含まれないケースがあるため。手続きは、妊娠・出生届出時に窓口で確実に案内を行っているほか、転入者についても前住所地での受給状況を確認するため、申請漏れはないと認識している。

### 隠岐の島町地域福祉センターの指定管理について

協田 千代志 議員

協田議員 他事業所に対する考えを尋ねたが前議員への答弁で了解した。しかし他事業所も経営困難と推察される状況から、契約更新時期に合わせて指定管理料を検討することには、他事業所から不公平感が噴出すること、公的福祉サービスの提供が維持困難になるリスクを指摘しておく。



# 町政をただす！ 一般質問

町長 ……町長 教育長 ……教育長 担当 課長 ……担当課長 質問 ……議員質問

\\YouTube で全編公開中\\  
紙面上、質問と答弁は要約した内容になっています。  
QRコードからYouTubeにて視聴できます。

たかみや よういち  
高宮陽一 議員



**質問** 町長は三期目就任時に「特に郡部の振興策に力を入れたい」と言っていたが、今も気持ちは変わっていないか。  
**町長** 本町の地域振興を図ることは「地域が元気であること」「地域に活力があること」が前提であると考えており、危機感と決意をもって取り組む。  
**質問** どのような体制・手法で地域振興を図るのか。

**Q 地域振興は**  
**A 危機感をもって取り組み**

**質問** 町村が支所・出張所を設置している理由は、町民がどこに住んでいても均等に行政サービスを受ける「受益均等の原則」に基づくものである。  
**町長** 郡部の振興を図るためには中出張所を支所にすると共に、複雑化した本庁や支所・出張所の行政組織の見直しを早急にすべきと思うが、  
**町長** 行政組織の見直しには時間を要するが、中地区における公民館の設置や中出張所への職員の先行配置など順次実施し、行政組織は令和8年度に見直しをする。

**Q 支所・出張所を含めた組織の見直しを**  
**A 令和8年度に見直しをする**

**質問** Uターン者を増やし若者に魅力的な町にするためにどうするか。島前のように全国に発信して「大人の島留学」などに取り組んだり若者の声を聞いたりすべきではないか。  
**町長** 「第2次隠岐の島町総合振興計画」に沿った取り組みを実施している。具体的には、定住奨励金、家賃補助金、自宅改修補助金の支給、不妊治療費の助成や保

**Q 若者を増やすためにどのようにするか**  
**A 第2次振興計画の取り組みをすすめる**



むらかみ まこと  
村上 一 議員

**質問** 農林水産業に従事している人が「多面的機能」に貢献していることをもっと評価すべきではないか。  
**町長** 農林水産業は生態系全体を良好に保ち続けることなど、私たちの生活に様々な恩恵をもたらしており、従事者には感謝している。  
**Q 隠岐水缶詰等加工場の建設をすべき**  
**A 将来に可能性が生まれれば取り組む**

**Q 農林水産業の多面的機能の評価は**  
**A 農林水産業の従事者には感謝している**



缶詰加工場の建設を！

**質問** 隠岐水高の食品実習製造している「サバ缶」は、町民や観光客に大変人気で、なかなか手に入らなくなっている。6次産業化のためにも、隠岐水高のレシピを使って大量に生産することができると水産加工場の建設をすべきではないか。  
**町長** 缶詰製造を含めた本格的な加工場の整備には、多額の初期投資、採算性、人材確保、原料の安定調達など、複数の課題があり、現時点で整備の目途は立っていない。将来に可能性が生まれれば、その時点で適切に再評価し取り組む。

## 令和7年第4回定例会 審議議案と採決結果

| 賛成：○ 反対：× |                                    | 結果 | 松山 貢 | 村上 一 | 西村万里子 | 脇田千代志 | 山田浩太 | 牧野 牧子 | 齋藤 則子 | 村上 謙武 | 菊地 政文 | 西尾幸太郎 | 安部 大助 | 前田 芳樹 | 石田 茂春 | 高宮 陽一 |
|-----------|------------------------------------|----|------|------|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 条例        | 乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例       | 全賛 | ○    | ○    | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | (注)   | ○     | ○     | ○     |
|           | 特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例         | 全賛 | ○    | ○    | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | 議     | ○     | ○     | ○     |
|           | 町職員の給与に関する条例の一部改正                  | 全賛 | ○    | ○    | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | 長     | ○     | ○     | ○     |
|           | 文化財保護条例の一部改正                       | 全賛 | ○    | ○    | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | は     | ○     | ○     | ○     |
|           | 地域型保育事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正    | 全賛 | ○    | ○    | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | 賛     | ○     | ○     | ○     |
|           | 会計年度職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正         | 全賛 | ○    | ○    | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | 否     | ○     | ○     | ○     |
|           | 町議会の議員及び長の選挙における選挙運動の公営に関する条例の一部改正 | 全賛 | ○    | ○    | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | 表     | ○     | ○     | ○     |
| 工事変更契約    | 蛸木集会所建設工事                          | 全賛 | ○    | ○    | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | 明     | ○     | ○     | ○     |
|           | 西郷南中学校大規模改修工事（2期）                  | 全賛 | ○    | ○    | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | には    | ○     | ○     | ○     |
| 指定管理者の指定  | 隠岐島文化会館・西郷武道館                      | 全賛 | ○    | ○    | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | 参     | ○     | ○     | ○     |
|           | 隠岐の島町屋内温水プール                       | 全賛 | ○    | ○    | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | 加     | ○     | ○     | ○     |
|           | 隠岐の島町地域福祉センター                      | 全賛 | ○    | ○    | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | し     | ○     | ○     | ○     |
|           | 都万ダイビングセンター「彩（いろどり）」               | 全賛 | ○    | ○    | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ま     | ○     | ○     | ○     |
|           | 隠岐ポートプラザ                           | 全賛 | ○    | ○    | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | せ     | ○     | ○     | ○     |
|           | 隠岐の島町米貯蔵施設                         | 全賛 | ○    | ○    | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ん     | ○     | ○     | ○     |
|           | 隠岐の島町死亡家畜一時保管施設                    | 全賛 | ○    | ○    | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | 。 賛   | ○     | ○     | ○     |
|           | 隠岐の島町畜産センター                        | 全賛 | ○    | ○    | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | 否     | ○     | ○     | ○     |
|           | 隠岐の島町特定公共賃貸住宅・隠岐の島町若者定住促進住宅        | 全賛 | ○    | ○    | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | 同     | ○     | ○     | ○     |
|           | 各地区集会施設（67施設）                      | 全賛 | ○    | ○    | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | 数     | ○     | ○     | ○     |
| 補正予算      | 令和7年度隠岐の島町一般会計補正予算（第4号）            | 全賛 | ○    | ○    | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | の     | ○     | ○     | ○     |
|           | 令和7年度隠岐の島町国民健康保険事業勘定特別会計補正予算（第2号）  | 全賛 | ○    | ○    | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | み、    | ○     | ○     | ○     |
|           | 令和7年度隠岐の島町後期高齢者医療保険事業特別会計補正予算（第1号） | 全賛 | ○    | ○    | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | 議     | ○     | ○     | ○     |
|           | 令和7年度隠岐の島町水道事業会計補正予算（第2号）          | 全賛 | ○    | ○    | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | 長     | ○     | ○     | ○     |
|           | 令和7年度隠岐の島町下水道事業会計補正予算（第2号）         | 全賛 | ○    | ○    | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | 裁     | ○     | ○     | ○     |
| その他       | 隠岐の島町教育委員会委員の任命同意について              | 全賛 | ○    | ○    | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | 決     | ○     | ○     | ○     |

| 皆さまからの請願・陳情・要望 |  |                                   |           |      |
|----------------|--|-----------------------------------|-----------|------|
|                | 件 名  | 提出者                               | 付託委員会     | 審査結果 |
| 請願             | 政府に所得補償（直接支払い）制度の実現を求める請願書   | 島根県農民運動連合会<br>会長 田食 道弘            | 産業建設常任委員会 | 継続審査 |
| 要望             | 町内の中小企業・小規模事業者と地域の持続的発展に向けた支援に関する要望書                                   | 隠岐の島町商工会<br>会長 金田 隆徳              | 産業建設常任委員会 | 採 択  |
|                | 「酒造用うるち米」・「隠岐産藻塩米」の購入支援に関する要望書   | 隠岐酒造株式会社<br>代表取締役 長谷川 哲           | 産業建設常任委員会 | 採 択  |
|                | JFしまね西郷支所五箇荷捌所改修に関する要望書  | 漁業共同組合JFしまね<br>代表理事 岸 宏           | 産業建設常任委員会 | 採 択  |
| 配付             | 臓器移植に関わる不正な臓器取引や移植目的の渡航等を防止し、国民が知らずに犯罪に巻き込まれることを防ぐための環境整備等を求める意見書提出の陳情 | 一般社団法人中国における臓器移植を考える会<br>代表 丸山 治章 |           |      |





YouTubeで  
視聴できます

**Q** 消滅可能性自治体  
なる汚名の返上と人  
口減少抑止対策を

**A** 引き続き人口減少  
対策等に取り組んで  
行く

**質問** 隠岐の島町の将来  
推計人口は、25年後には  
7533人にまで減少  
し、消滅の可能性がある  
自治体と公表されてい  
る。30年後の2055年  
には6000人前後に  
人口は半減するのでは  
ないか。役場も病院も学  
校も半減し、想像を絶す  
る状態になる。周辺部の  
地域社会が壊滅的に衰  
退する。地域活性化交付

金を倍増させてはどう  
か。

30年後ぐらいのスパ  
ンで考えて、隠岐の島町  
はどうなっているのか。  
汚名の返上ができて  
一定程度の人口が維持  
でき、余裕をもって存続  
できるのだろうか。

**町長** 「第2次隠岐の島  
町総合振興計画」に沿っ  
て、人口減少対策と地域  
の活性化、持続可能性の  
確保に取り組んで行  
く。

**Q** 自主財源確保のた  
めに洋上風力発電事  
業への取り組みを

**A** 確実にコンセンサ  
スが得られた段階で  
事業の検討に進む

**質問** 国は特別会計含み  
で約1500兆円以上  
もの債務残高を抱え、国  
が交付税を増額してく  
れる状況が続くとは限  
らない。これからは、自  
主財源を自ら得ていく  
ことが必要で、浮体式洋  
上風力発電事業を実行

すれば、ふるさと納税な  
どの比ではない。事業展  
開のプロセスは、行政が  
主導して取り組まなけ  
ればならない制度にな  
っている。確実にコンセ  
ンサスが得られるから  
と署名簿を携えて来れ  
ば事業の検討に進むと  
の向きな姿勢である  
と理解してもよいのか。

**町長** 自主財源の確保で  
は、洋上風力発電事業は  
大きな可能性を有する  
ものと認識している。確  
実に合意が得られた段  
階で検討に進むべきと  
考える。



自主財源確保につながる洋上風力発電事業の推進を！



YouTubeで  
視聴できます

**Q** 本町の地域担当職  
員について

**A** 町と地域のつなぎ  
役として自治会を後  
押しする

**質問** 本町では、高齢  
化・人口減少が進み、  
児童生徒も減少し地域  
活動の担い手も限られ  
ている。特に自治会活  
動では、役員の固定化、  
行事の形骸化、若年層  
の参加不足といった課  
題が長年指摘されてい  
る。地域の停滞感や高  
齢化の課題に地域だけ  
で立ち向かうのは限界  
があり、地域担当制度  
を担当割ではなく、自

治会の再生のツールと  
して活用し、後押しし  
ていくのか、今こそ本  
気で取り組む考えはな  
いか。

**町長** 本町では「地域担  
当職員」の職務内容は  
要請を受けた自治会の  
役員会・総会などに参  
加し情報収集並びに情  
報提供の他、地域づく  
りに向けた助言・協力  
を行うものである。本  
町職員も地域の一住民  
として地域と行政の「つ  
なぎ役」として位置づ  
け住民が主体となった  
自治活動を再生・強化  
するための後押しを行  
い、持続可能な地域づ  
くりに取り組む。

**地域振興課長** 鹿児島県  
鹿屋市、大阪府豊中市  
での地域担当職員制度  
でも休日に職員を仕事  
に向かわせることはな  
く、総会にしても職員  
が積極的に意見を言う  
ことはないとのことだ  
。町長の答弁にあ  
ったように、現状以上  
のものは考えていな  
い。

**Q** 豊中市の地域担当  
職員制度が参考にな  
らないか

**A** 現状のもの以外は  
考えていない

**質問** 前回の6月の答弁  
と全く変化もなく、地  
域担当職員の大事さが  
全く見えない。地域担



YouTubeで  
視聴できます

**Q** 中出張所を中支所  
改編への検討状況は

**A** 検討は令和8年度  
に行う

**質問** 中出張所を中支所  
への改編については、前  
回の答弁で今後検討を  
重ねて行くとのことだ  
ったが、3カ月が経過  
し現在どのような検討  
状況か。

**町長** 現状は、公民館設  
置や人員の配置に向け  
内部調整を行ってお  
り、改編に向けての検討  
は令和8年度に行う。

**Q** 洋上風力発電の誘  
致を官民連携で

**A** 発電事業者により  
コンセンサスが得ら  
れたら検討する

**質問** 国が行う洋上風力  
発電事業を本町の領海  
に誘致できれば、建設時  
には作業員の宿泊や飲  
食・交通機関の売上げ  
増等が見込まれ、建設後  
は雇用や観光客の増加  
等が期待される。また発  
電が開始されると設備  
にかかる固定資産税と  
地域共生基金が事業者  
から町に納められる。年  
に数百億円ともされる  
固定資産税によって、町  
民生活費の大幅な軽減  
が図れ、住民負担が少な  
く住み易い町なら移住  
促進による人口増も期  
待できる。なお地域共生  
基金の使途は、漁業者の  
燃料費補助等の支援に  
充てられている。

本町がクリーンエネ  
ルギーの供給基地とし  
て広く国民に貢献でき



住民団体まかせの洋上風力発電説明会

る数少ない好機を逃す  
ことなく、本町の総合力  
で国の期待に応えるべ  
きと考える。

事業の誘致は、本来町  
が行うべきところを住  
民組織の誘致準備会が  
現在各地で説明会を開  
いているが、年に一度の  
国への情報提供の時期  
が迫っており、町と民間  
団体が協働し官民連携  
で進めるべきではない  
か。

**町長** 官民連携の必要性  
は認識しているが、まず  
は発電事業者が主体と  
なり漁業者をはじめ利  
害関係者からコンセン  
サスが得られた段階で  
初めて事業の検討に進  
む考えだ。



YouTubeで  
視聴できます

**Q** 島外入学生への補  
助金増額を検討すべ  
きでは

**A** 現時点では考えて  
いない

**質問** 現在、光熱費等の  
高騰により、隠岐高校、  
隠岐水産高校共に、寮の  
運営状況が大変厳しく  
寮費の値上げをせざる  
を得ない状況となっ  
ている。寮費の値上げは、  
島外生徒の募集の際に  
大きなハンデとなり、新  
入生の減少を招くこと  
にもなりかねない。既存  
の補助金支給額の増額  
を検討すべきでは。

**教育長** 令和4年度から



YouTubeで  
視聴できます

**Q** 財政の健全化に向  
け人件費等の経常費  
削減を図るべきでは

**A** 業務の効率化を進  
め経費削減に取り組  
む

**質問** 本町の職員数が多  
い一つの背景として、業  
務の合理化や効率化が  
遅れていることが主た  
る要因ではないかと推  
測される。本町がなすべ  
きことは、業務の民営化  
をさらに進めるとも  
に、職員数の適正化と行  
政のスリム化を図り、業

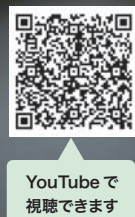
務の効率化を着実に実  
行し、人件費等の経常費  
削減に早急に取り組む  
べきと考えるが。

**町長** 本町は他の類似団  
体と比較すると、職員数  
は多い状況にあるが、離  
島という地理的条件は  
加味されておらず、一概  
に多いとは考えていな  
い。

しかし、業務の合理化  
や効率化は、持続可能な  
財政運営を確立する上  
で、重要であると考えて  
おり、町有施設の民間譲  
渡を検討し、DX化の推  
進により業務の効率化  
を進め、経費の削減に取  
り組んでいく。

※ 地方行政におけるDX（デジタル・ト  
ランスフォーメーション）化とは、デジ  
タル技術を活用して行政サービスや業務  
プロセスを変革し、住民の利便性向上と  
業務効率化を目指す取り組みです。  
少子高齢化や人口減少といった社会課題  
に対応するため、多くの自治体でDX化  
が推進されています。





YouTubeで  
視聴できます

**Q** 自営漁業者の存続  
対策は

**A** 将来にわたり安心して漁業を続けられる環境作りを進める

**質問** 自営漁業者は環境や人材的に深刻な存続危機にある。海と生き、子を産み育てて来た島の原風景を取り戻すべき。身体と生活的負担の軽減策と経済的支援は。

**町長** 厳しい状況と認識している。必要な制度の充実と策定中の振興計画とで重要課題として施策につなげる。

**Q** 水産物の流通と鮮度保持の解決は

**A** 発展に結びつくよう取り組み

**質問** 鮮度保持関連の導入を支援し、他との差別化を図り圧倒的優位性を持つブランド確立を目指すべき。

**町長** 技術、整備導入の要望のある地区には関係者との連携と流通も含め発展に取り組む。

**Q** 海業研修事業の取り組みを

**A** 効果的取り組みとなるよう努める

**質問** 海業に関する仕事の体験を通して学び身に付ける研修等を既に集落において着手している。海業研修事業として



いつもきらめく海

て事業の支援強化を。  
**町長** すべきところはしっかりと支援する。

**Q** 船舶航行状態改善の取り組みは

**A** 管理体制上の取り組みは実施している

**質問** 漁業、観光における航行状態の改善をし、海難事故防止や出航率向上のための船舶整備への取り組みは。

**町長** 航行安全確保は重要課題。事業者等からの具体的要望は未だ無いが、落水海難事故や出航率は憂慮すべき状況。

**Q** 航行状態等の改善への実践は

**A** 間接的支援を検討する

**質問** 船舶航行状態の安定を画期的に改善するためにジャイロスタビライザー等の整備支援をし、観光、水産振興の課題解決を図るべき。

**町長** 一部観光船更新時にも含め検討する。



YouTubeで  
視聴できます

**Q** 9月定例会答弁での旧道迂回路調査の進捗状況は

**A** 一部調査は終えたが、事業実施は慎重かつ適正に判断

**質問** 「島根県防災安全講演会」があり、災害時に命を守るためには、個人と地域社会の協力が不可欠とのメッセージがあった。これは目に見えない社会資本、安心・安全・相互扶助・心の豊かさ等社会生活の根幹をなすセーフティーネットである。

今年盆前の大雨によ

る土砂崩れによる一部全面通行止めで迂回路・中村津戸港線で大渋滞が起きた。もっと便利な迂回路に旧道の活用を調査することであつたが、その後の進捗状況は。

**建設課長** 磯101号線、旧県道鳥越から西田農道に向かうところの現地確認で概算で3億33億5千万かかる。那久の旧道も検討している。多額の費用が見込まれることから、事業実施は慎重かつ適正に判断したい。

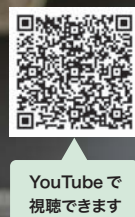
**Q** 原発事故対応のための講演会開催を

**A** 原子力広報を含めた対応を検討していく

**質問** 島根原発2号機の再稼働から一年が経過した。その30km圏内では避難訓練が大々的に行われた。放射能災害は自然災害とは違い、長期にわたる深刻な健康被害をもたらす。ま

ず目に見えない災害から身を守るためには放射能に関する知識は必須だ。松江では細胞遺伝学の中山助教が講演で「放射線の特徴を説明し、被爆経路を正しく理解することが重大事故時の鍵を握る」と述べている。本町は30km圏外だが放射線に境界はない。チェルノブイリや福島原発事故がそれを証明している。本町でも各旧村地区も含めこの講演会を開くべきと思うがいかがか。

**町長** 福島原発事故から14年が経ち現在も多くの課題が残っており、被害の深刻さを物語っている。原子力災害は自然災害とは異なる知識や対応が必要だ。原子力の広報活動を行っている県に確認し、会場が隠岐の島町で行えるのかWeb開催できるのかを含め考えている。



YouTubeで  
視聴できます

**Q** 廃校活用の居場所作りと出席基準の策定を

**A** 既存施設で対応、出席基準策定は検討

**質問** 全国的に不登校児童生徒が過去最多となり、孤立する子供も多い。学校復帰のみをゴールとせず、廃校等の地域資源を活用し、教員以外の多様な大人が関わる「公的なフリースクール」を設置できないか。

また、GIGA端末等のICTを活用した自宅学習を出席扱いとするための明確なガイドラインを策定し、保護者

の不安を解消すべきだ。

**教育長** 将来的な社会的自立が重要であり、学校復帰のみをゴールとは考えていない。現在は教育支援センター「スマイル」で個々の要望に沿って対応しており、現時点で公的フリースクールの設置は考えていないが、民間連携等の可能性は排除しない。ICT活用は、状況によりオンライン参加も認めている。一律のガイドライン作成は現場の柔軟な対応を阻害する懸念もあるが、保護者の心情を考慮し、策定について検討する。



廃校となった校舎等、地域資源をフル活用すべき！

**Q** 財政悪化リスクの周知と事業見直しを

**A** 優先度で事業見直し、現状を丁寧に説明

**質問** 中期財政計画において将来負担比率が悪化し、基金残高も半減する見通しだ。「借金が増え貯金が減る」危機的な財政構造について、国の基準内だから安全という説明ではなく、リスクを含めて住民へ正直に発信すべきだ。また、既存事業の見直しをどう進めるのか。

**町長** 指標の悪化は物価高騰や新規事業の計上などが要因である。今後は事業費の平準化や、重要性・緊急性を踏まえた既存事業の見直しを行う。現状が続けば危機的状況を招くことは認識しており、持続可能な財政運営と地域課題解決のバランスに配慮しつつ、財政状況はあらゆる機会を通じて住民へ説明していく。



YouTubeで  
視聴できます

**Q** 空き家の専用窓口を設置すべきでは

**A** 専用の窓口及び専門員の配置は考えていない

**質問** 町内には空き家は多く、大分の火災事例のように被害拡大のリスクが高い。空き家は倒壊により近隣トラブルにもなりかねない。放置が長引くほど土地建物のみならず景観悪化のため地域、町全体の資産価値が下がる恐れもある。全国的にも空き家問題は重要課題としており、過疎化が進む自治体では存続に

直結すると考えられている。本町においても、政策の重要課題と捉え、専用窓口を設置すべきではないか。

**町長** 既存の相談窓口での連携対応をしており、本町の空き家バンク登録物件の成約率も高く、危険空き家の行政代執行も県内で最も多い。専用窓口を直ちに設ける必要はないが、情報発信の方法や相談先の周知について、ホームページや広報誌等での情報提供の充実を図り支援や相談などの窓口が連携し、良好な住環境整備に努める。



空き家相談業務の改善を！

**質問** 本町のホームページは分りにくい。残置物などの相談に行くが、業者を案内されるのみで解決に至らないことが多い。営利目的では解決できないリスクの高い空き家問題を解決できるのは行政ではないか。

この町の将来あるべき姿を模索するとすれば、行政は真摯に向き合うためにも、専門的知識が相談できる窓口を設置し、専門アドバイザーを配置すべきではないか。



## 第22回隠岐養護まつり

今回表紙を飾ってくれたのは、11月15日(土)に隠岐養護学校で開催された第22回隠岐養護まつりの様子です。

小学部のお化け屋敷、中学部は作業製品である「さをり織り」の雑貨(バッグ、きんちゃく袋の小物入れ等)の販売、高等部はコスチュームカフェを出店し、「OkirakuCafe」で提供しているスイーツをテイクアウト形式で販売していました。

子どもたちの笑顔がとても印象的でした。



### 議会だよりアンケートのご回答をお待ちしてます!

隠岐の島町議会では、町民の皆さまに議会のことや町の取り組みにさらに関心を高めていただきたく、広報改革に取り組んでいます。良かった点・悪かった点など、率直なご意見をお聞かせください。

お手持ちのスマートフォンやタブレットで、右のQRコードを読み取ると、匿名でアンケートに回答することができます。



### 広報広聴常任委員会

委員長 山田 浩太 副委員長 西村 万里子  
委員 松山 貢 村上一 脇田 千代志 高宮 陽一



YouTubeにて「隠岐の島町議会チャンネル」公開中!

190人  
現在のチャンネル登録数  
(2026年1月22日現在)

委員 松山 貢

花をのみ  
待つらむ人に  
山里の  
雪間の草の  
春を見せばや  
(千利休 秘伝書とされる南方録より)  
厳しい中でも 小さな息吹の中に  
大きな兆しを 見い出す  
「やまとこころ」のうたでしようか。  
思いもよらない 事が起きるのは  
世の常。  
それでも安心して、そして時には  
ときめく様な二日を  
過ごしていきたいですね。  
皆様とともに議会は  
前向きに精進して参ります。

編集後記

次回定例会は **2月27日(金)開会予定** です。ぜひ傍聴へお越しください。

(日程は変更になる場合があります)